

# 平成28年度 北陸地方整備局 第1回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時 平成28年 7月15日（金） 9時30分～11時00分
2. 場 所 新潟会場：北陸地方整備局 4階 共用会議室  
富山会場：富山河川国道事務所 3階 大会議室
3. 出席者 委 員：大川委員長、川村委員、池本委員、小柳津委員、中村委員、  
細山田委員、水野委員、山田委員  
北陸地整：局長、次長、企画部長、建政部長、河川部長、道路部長、  
港湾空港部長、営繕部長他

## 4. 審 議

### （1）ダム事業の再評価

#### ○利賀ダム建設事業

##### ■対応方針（原案）について

事業評価監視委員会は、審議の結果、北陸地方整備局による「利賀ダム建設事業」の再評価が、当委員会に提出された資料・説明の範囲において適切に進められていることを確認し、よって、利賀ダム建設事業を「継続」とした対応方針（原案）は妥当であると考えます。

なお、当委員会における上記判断の理由は下記のとおりである。

- ・「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に基づき、「利賀ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場（以下「検討の場」という。）が設置されている。その検討過程においては、「検討の場」を公開するなど情報公開を行うとともにパブリックコメントの実施や学識経験を有する者、関係住民、関係地方公共団体の長の意見を聴くなど、利賀ダム建設事業の検証が進められている。そのうえで、総合的な評価の結果として最も有利な案は「利賀ダム案」であるとした点について、当委員会は、検証に係る検討の進め方、検討内容にも不備がないことを確認した。
- ・パブリックコメント並びに関係住民からの意見聴取では、ダム建設の賛否を含め、様々な意見がある。  
学識経験を有する者の意見では、利賀ダム建設事業を継続することに否定的な意見はない。  
関係地方公共団体の長である富山県知事への意見聴取では、「利賀ダム建設事業について継続することが妥当とした「利賀ダム建設事業の検証に係る検討報告書（原案）案」については、異議はありません」との回答を得ている。

また、関係利水者である富山県知事への意見聴取では、「利賀ダム建設事業の検証に係る検討報告書（原案）案については、意見はありません」と回答を得ている。  
当委員会は、以上のような意見を尊重すべきものとする。

- ・事業の投資効果（費用対効果分析）においては、基準年度である平成28年度の全体事業におけるB/Cは1.5、残事業におけるB/Cは2.5であることを確認した。

## （2）河川事業の報告

### ○梯川直轄河川改修事業

#### ■意見

特になし